

会議等速報

令和2年12月28日

件名	令和2年度 第2回鹿児島市船舶事業経営審議会	作成課	船舶局総務課
日時	令和2年12月18日(金) 9時55分～11時30分		
場所	桜島港フェリーターミナル1階 多目的ホール		
出席者	経営審議会委員 7名(欠席2名)		
市出席者	船舶事業管理者、次長、総務課長、営業課長、船舶運航課長、安全運航推進室長、他		
会次第	1 開 会 2 管理者挨拶 3 議 事 (1) 令和元年度鹿児島市船舶事業特別会計決算 (2) 現在の旅客等の状況 (3) 次期経営計画策定スケジュール等 4 その他 5 閉 会		
主な意見等	<p>(1) 令和元年度鹿児島市船舶事業特別会計決算 ・ (2) 現在の旅客等の状況</p> <p>○経営審議会委員の立場で、コロナの影響があったとはいえ、赤字が出たのは非常に残念である。 ⇒運賃改定後の元年10月から1月までは、前年を上回る収益で推移したが、2月、3月は逆にマイナスとなり、結果的に収益は減となった。</p> <p>○今年度の決算見込みはどうか ⇒細かくは言えないが、収益が見込みより落ちており、大変厳しい状況である。</p> <p>○今年度は11月になって、車両数や収益もだいぶ改善してきているが要因は何か。 ⇒グラウンドや体育館での学校行事等の開催や、Go To トラベル利用による県外客のレンタカーや観光バスの利用により増加している。</p> <p>○コロナ禍で収益を上げる努力、対策をしたのか ⇒Twitter や Facebook 等での情報発信や、修学旅行が国内旅行や県内に変更になったことを受け、鹿児島市内の小中高にフェリー利用の依頼文を送付した。一部の高校で利用もあり、また Twitter にも掲載してもらい拡散するなど一定の効果があった。</p> <p>○イベントを出来ればいいが、密になるのでできない。Go To トラベルが活発になれば市外、県外に出ていく。今だからこそ桜島へ行ってみたいくなるような、桜島の魅力を紹介、発信することで、人を呼び込むチャンスになると思う。</p> <p>(3) 次期経営計画策定スケジュール等 利用者アンケートの説明</p> <p>○計画期間は。今後はこうありたいというビジョンを作るのか ⇒4年度から13年度までの10年間の計画を、市の総合計画と整合を図り策定する。</p> <p>○来年度予算も、個別の増収対策に限りがある中、大変な作業だと思うが相当な緊張感の中で編成しないと厳しいと思う。インバウンドも期待できないので、県内、地元の方をどう活性化させるかになる。 ⇒来年は大きなイベントもなく、ワクチン接種が広く行われることなどで、回復できればいいが、非常に予測が難しい。アンケート調査で、大隅地域の方々の考えや、行動パターンを調べ、計画策定に盛り込んでいく。</p>		